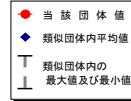


(3)市町村財政比較分析表(普通会計決算)

平成23年度

岡山県早島町

人口	12,208人(H24.3.31現在)	実質赤字比率	-%
面積	7.61km ²	通算実質赤字比率	-%
歳入総額	4,590,683千円	実質公債費比率	13.0%
歳出総額	4,381,674千円	将来負担比率	34.6%
実質収支	123,163千円	市町村類型	H19Ⅲ-2 H20Ⅲ-2 H21Ⅲ-2
標準財政規模	2,954,251千円	(年度毎)	H22Ⅲ-2 H23Ⅲ-2
地方債現在高	4,054,094千円		



※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
 ※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

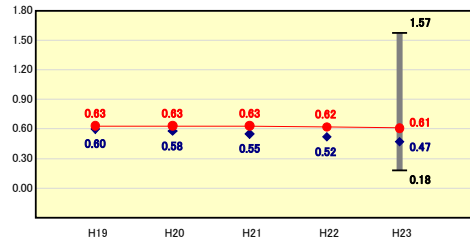
財政力

財政力指数 [0.61]

類似団体内順位 13/75

全国平均 0.51

岡山県平均 0.42



財政力指数の分析欄

前年度と比較すると若干指数が下がっているが、類似団体と比較しても常に上位に位置しており安定した財政力を保っている。

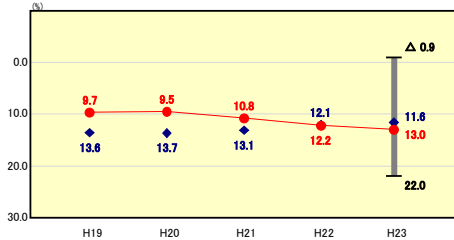
公債費負担の状況

実質公債費比率 [13.0%]

類似団体内順位 48/75

全国平均 9.9

岡山県平均 14.0



実質公債費比率の分析欄

町民総合会館建設にかかる地方債償還が平成25年度まで続く一方で、これに対する地方交付税措置は平成20年度で終了している。これにより実質公債費比率は平成25年度まで上昇する見込みである。今後も基金の活用し、また新規地方債の取り扱いに注意を払いながら財政運営を行っていく。

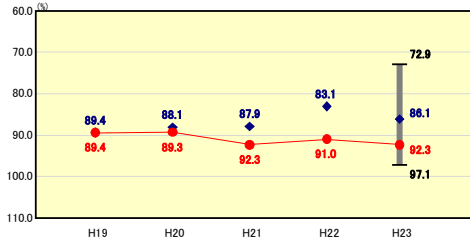
財政構造の弾力性

経常収支比率 [92.3%]

類似団体内順位 68/75

全国平均 90.3

岡山県平均 87.6



経常収支比率の分析欄

維持補修費、公債費が減少したものの、小児医療費助成の対象年齢拡大などによる扶助費や物件費の増加が指標を押し下げている。今後も財政運営状況に注意を払い経常経費の削減に努める。

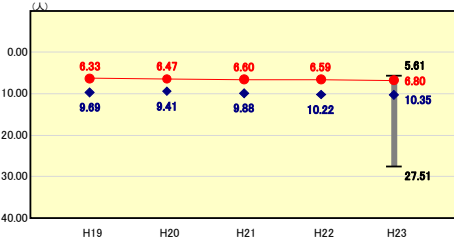
定員管理の状況

人口千人当たり職員数 [6.80人]

類似団体内順位 8/75

全国平均 7.17

岡山県平均 7.77



人口千人当たり職員数の分析欄

人口千人あたり職員数は、これまで類似団体平均及び全国平均並びに県平均よりも少ない値で推移してきた。今後も少ない職員数であっても創意工夫により行政サービスの維持、向上に努めていく。

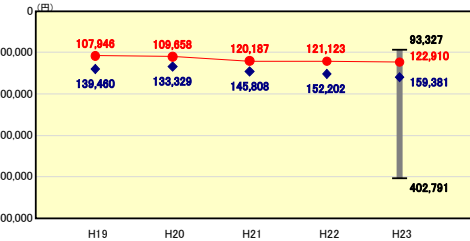
人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [122,910円]

類似団体内順位 24/75

全国平均 119,477

岡山県平均 119,544



人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄

人件費、物件費は年々増加する傾向にある。しかし類似団体と比較しても決算額は常に低い値となっている。これは職員数が少ないこと、また廃棄物焼却や消防業務を倉敷市に委託しており、これらにかかる経費が補助費に計上されていることが主な原因である。

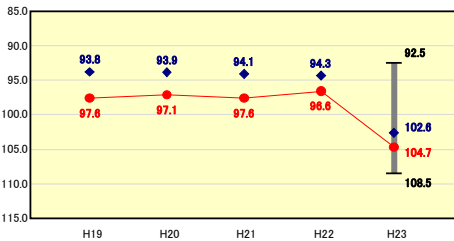
給与水準（国との比較）

ラスパイレス指数 [104.7]

類似団体内順位 58/75

全国市平均 106.9

全国町村平均 103.3



ラスパイレス指数の分析欄

従来から人事院勧告に従い適正な対応を行っている。定員管理など今後なお一層の適正化に努めていく。